

ひょうご震災記念21世紀研究機構
講演会・研究成果報告会のご案内
～災害復興と地方創生～

ひょうご震災記念21世紀研究機構は、兵庫県のシンクタンクとして、阪神・淡路大震災の経験と教訓を踏まえて再認識された「安全・安心なまちづくり」と「共生社会の実現」を進めるための調査研究を進め政策提言を行っています。

市町村消滅を予測したいわゆる「増田レポート」が、人口減少にあえぐ地方に大きなインパクトをもたらす一方、東京への一極集中の是正と自律的で持続可能な地域社会をめざす「地方創生」への取り組みが始まりつつあります。

そこで、人口減少と高齢化が進行する中で、真の地方創生はどうあるべきか考えるための講演会を開催します。

あわせて、当研究機構の平成26年度の研究成果について各テーマの研究責任者による報告会を行います。

日時 平成27年5月20日（水）13:30～16:15

場所 兵庫県私学会館 4階大ホール

主催 公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構

定員 120名（先着順）

参加費 無 料

内 容：

■挨拶：公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構
理事長 五百旗頭 真

■基調講演：「人口減少下における地方創生を考える～地方消滅論に農山村はどう向きあうか～」



講師 明治大学農学部教授 小田切徳美

1959年神奈川県生まれ。東京大学大学院博士課程単位取得退学。農学博士。高崎経済大学助教授、東京大学助教授を経て、2006年より現職。明治大学農山村政策研究所代表。専攻は農政学・農村政策論、地域ガバナンス論。日本学術会議会員、ふるさとづくり有識者会議座長（首相官邸）、活力ある農山漁村づくり検討会座長（農林水産省）、国土審議会委員（国交省）、過疎問題懇談会委員（総務省）等を兼任。

■研究報告：①「リスボン地震とその文明史的意義の考察」

副理事長兼研究調査本部長 室崎益輝

②「自然災害後の土地利用規制における現状と課題—安全と地域持続性からの考察—」

人と防災未来センター研究員 荒木裕子

③「災害時の生活復興に関する研究～生活復興のための12講～」

副理事長兼研究調査本部長 室崎益輝

■意見交換

～参加証等は発行しませんので、当日は直接会場受付までお越し下さい～

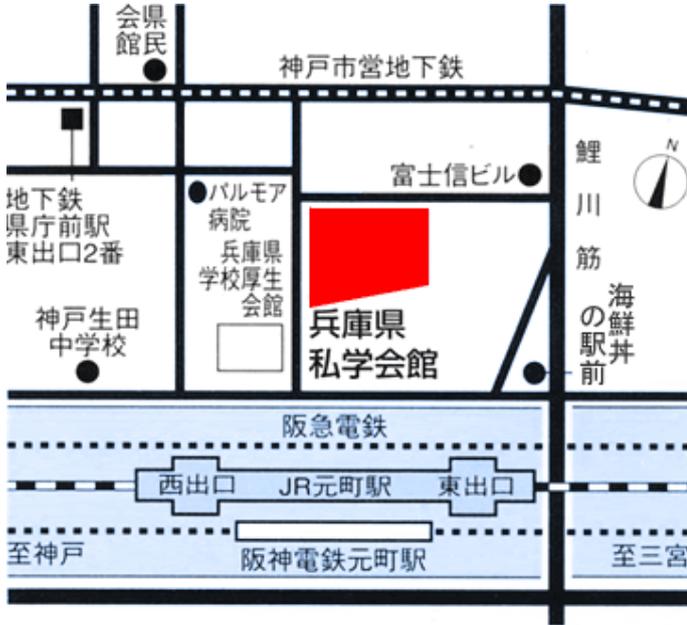
■お申し込み方法

参加をご希望の方は、下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX、郵送、またはE-mailにて、下記の宛にお申し込みください。(先着順受付)

■お申込み・お問合せ先

(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 研究調査部調査課 (担当：山本、大西、原田)
 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2
 TEL (078) 262-5570 FAX (078) 262-5593 E-mail research@dri.ne.jp

【会場案内図】



兵庫県私学会館

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通
 4丁目3-13
 TEL (078)331-6623

- JR 元町駅東口から徒歩2分
 - 阪神電鉄元町駅東口から徒歩3分
 - 阪急電鉄三宮駅から徒歩7分、花隈駅から徒歩7分
 - 神戸市営地下鉄県庁前駅から徒歩3分
- (ご来場は、公共交通機関をご利用ください)

お申し込みは、平成27年5月11日(月)までをお願いします。

講演会・研究成果報告会
 参加申込書

氏名 <small>ふりがな</small>	所属団体等	連絡先住所
		〒 TEL/FAX E-mail
		〒 TEL/FAX E-mail
		〒 TEL/FAX E-mail

※ご記入いただいた個人情報は、当機構が適切に管理するとともに当機構の活動に関してのみ使用します。